



左から、国語科・高橋慶臣先生、
進学指導部長・加門康德先生、英語科・石黒賢亮先生

**生徒の未来を照らす
多彩な進学指導**

進学指導に対する城北の取り組みを具体的にご紹介しましょう。
まずは、塾や予備校に頼らず受験に対応できるシステムがあげられます。長期休暇中の講習（中1～高3）や、2学期末から入試直前まで続く高3の特別講座、高3の夏に9泊10日の日程で自学自習に励む「大町学習室」等、授業外の講習が充実。定期テスト以外に年2～3回実施される「校内実力試験」も応用力育成に役立ちます。また、校内には自習スペースが多くあり、質問があれば教員にいつでも聞くことができます。
キャリア教育は早い段階から始

**城北独自の進学指導冊子
「進学情報資料」**

められ、中学では在校生の保護者や卒業生が職業について語る「将来を考えるための講演会」や「職場体験」という体験学習等を通じて、自分の将来や職業について向きあう機会を設けます。高2・高3では、卒業生を招いて受験体験や大学、職業の内容を聞く「入試懇談会」があり、受験へのモチベーションを高めていきます。
具体的な進学指導については、教員と生徒が面談を重ねて指導するほか、大学入試に関するデータをまとめた城北独自の冊子「進学情報資料」も参考にされます。

**大学入試改革を見据えた
新テストへの対応も充実**

2020年度から行われる「大

学入学共通テスト」（以下、新テスト）対策も万全です。英語では「読む・聞く・話す・書く」4技能の育成を目指し、高校のカリキュラムを変更。英語の授業を増やしました。

また、高1ではスピーキング対策として、外国人と英会話をするオンライン英会話を新たに導入しました。

「オンライン英会話は週1回実施しています。一対一で会話するので、生徒はどんどん前向きに、積極的に話せるようになります。今後は高2でもネイティブと会話をする機会を新たに設ける予定です。こうした場を活用し、スピーキングの力を育みます」（英語科・石黒賢亮先生）

もうひとつ、新テストで注目されているのが国語・数学等で導入される記述式問題ですが、城北の定期試験や校内実力試験はもともと記述式の出題が多く、普段から記述への対策はきめ細かに行われているので安心です。

「国語では、書く機会を多く設けており、苦手な生徒へも個々にフォローしています。また、論理的に思考し、自分の言葉で表現す

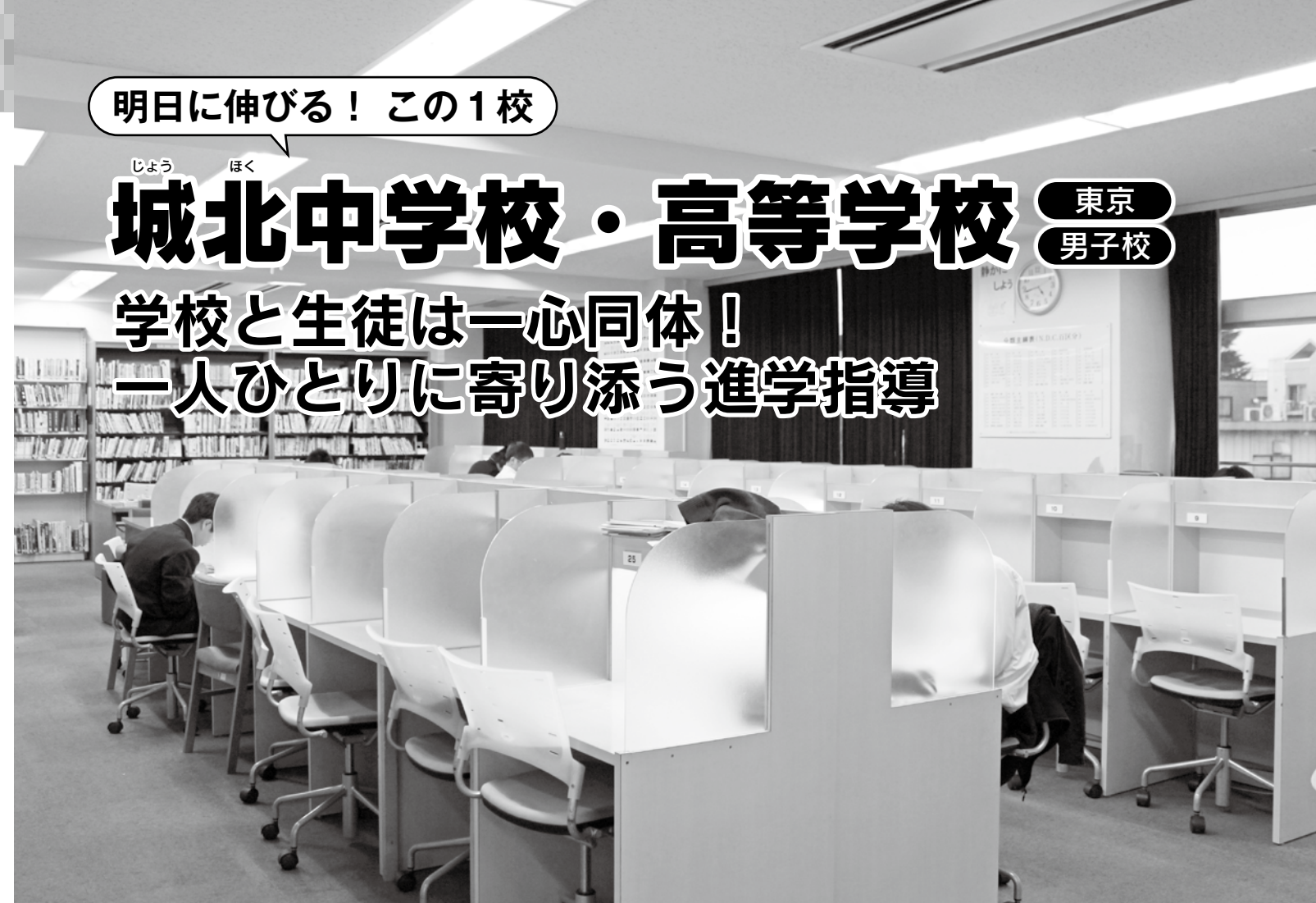
城北中学校・高等学校

◆住所
東京都板橋区東新町2-28-1

◆アクセス
東武東上線「上板橋駅」徒歩10分、地下鉄有楽町線・副都心線「小竹向原駅」徒歩20分

◆TEL
03-3956-3157（代）

◆URL
<https://www.johoku.ac.jp/>



明日に伸びる！この1校

城北中学校・高等学校 東京 男子校

学校と生徒は一心同体！ 一人ひとりに寄り添う進学指導

2018年度大学入試結果

難関国公立大や難関私立大へ毎年多くの実績を残しています。医学部の合格者数も目立ちます。

東京大学

12名

難関国立3大

※京都大、東京工大、一橋大

31名

早慶理

368名

国公立・
私立医学部

55名

城北中学校・高等学校は1941年（昭和16年）創立の伝統ある男子中高一貫校です。毎年好調な大学入試結果でも存在感をみせていますが、その秘訣はどこにあるのでしょうか。進学指導部の取り組みについてお聞きしました。

**東京大をはじめ
難関大へ多数合格**

城北中学校・高等学校（以下、城北）は、毎年、東京大をはじめとする国公立大や早慶上理・MARCH等の難関私立大へ多数合格者を出す進学校として注目を集めています。こうした実績を生む城北の進学指導の特徴を進学指導部

長の加門康德先生にお聞きすると、一番のポイントは「生徒一人ひとりに徹底的に寄り添う手厚いフォロー」にあるそうです。

「きめ細かい指導で生徒をサポートする教育が本校の特色で、進学指導にもそれが活かしていると感じます。教員は授業以外でも面談や補習・講習等、様々な場で生徒を見守り、親身に対応しています。もちろん、進学に向けた取り組みは教科指導からキャリア教育までいろいろなシステムを用意していますが、生徒との信頼関係を根幹とした親身な対応があるからこそ、結果に結びついているのだと思います」（加門先生）